

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	大垣市立綾里小学校		
実 施 期 間	平成26年11月9日(日)・22日(土)		
実 施 概 要	①学習発表会「綾っ子フェスティバル」(22日) ②PTA資源回収(9日)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約 120 人	計 約 200 人
	地域関係者	約 80 人	
実 施 状 況	○綾っ子フェスティバル 1年生から6年生までそれぞれの学年が、教科学習や総合的な学習で学んだことを、劇や合唱などで発表した。 <例> ・4年生では、「輪中」の学習から、「宝暦治水」の劇を発表した。そして綾里小校区も昔から堤防に囲まれた「綾里輪中」であり、地域の人々は洪水に苦しみながらもいろいろな工夫をしてきたことを伝えた。 ・5年生では、地域の方々の協力のもと、もみまき、田植え、稲刈りなどの稲作の学習を行ってきた。その中で学習した昔の稲作の方法などを劇にして発表した。 ・6年生は、地域に伝わる祭りの様子を太鼓や笛、踊りで表現し、発表した。 ○PTA資源回収 ・校区の4か所に分かれて、地区ごとに新聞紙・雑誌等の資源回収を行った。保護者だけでなく、高学年児童も参加した。		
成 果 及 び 課 題	○成果 ・大勢の保護者・地域の方の参観があり、「ふるさと綾里」について子どもから地域への情報発信の場として定着してきている。 ・発表後、地域の方や保護者方に感想を発表してもらい、「綾里」について振り返ったり、考えたりする時間となった。 <参観者の感想> ・「もう一度、ふるさと綾里の川、お米、祭りなどを見直すよい機会となりました。すばらしい発表に感動し、その心を宝箱にしまっておきたいです。」		